

## 創エネ神戸 上須磨自治会館 水素を身近に感じてみよう！2025年8月21日

8月21日、須磨区の上須磨自治会館にて、「水素を身近に感じてみよう！」を

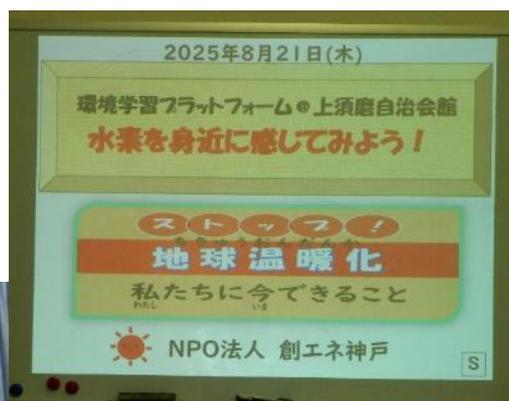
13時30分～15時に開き、16名児童（小学1から6年生）が参加しました。（申込者：遊遊クラブ）

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電、エコチャレンジ、などについてパワーポイントにて説明しました。続いて、「水素はなぜ重要？」水素とは、水素の利用、水素の作りかたなどについてパワーポイントにて説明しました。

その後、水の電気分解をして水素を作る実験を個々の机にて行いました。最後に、水素ロケットの打ち上げ実験を行いました。

また「わたしたちにできること エコチャレンジ」の小冊子を配布しました。

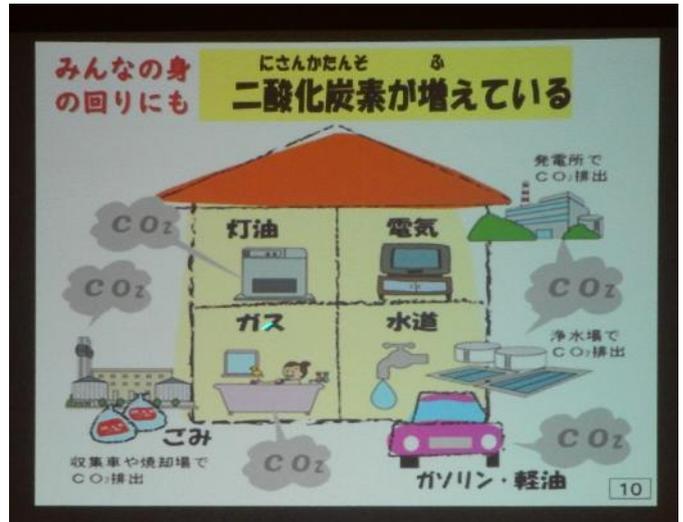
創エネ神戸は、今橋、岡本、香川、小嶋省、小嶋洋、中里、三上、山田、渡邊が参加しました。



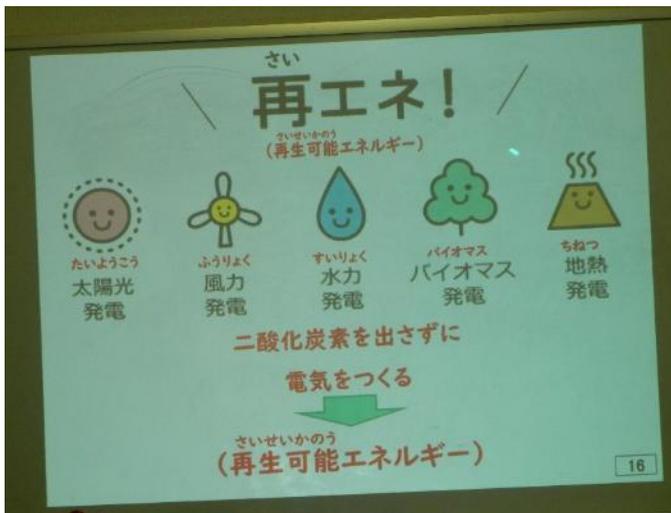
最初に「地球温暖化、太陽光発電、水素エネルギー、「わたしたちにできること エコチャレンジ」についてパワーポイントにて説明しました。



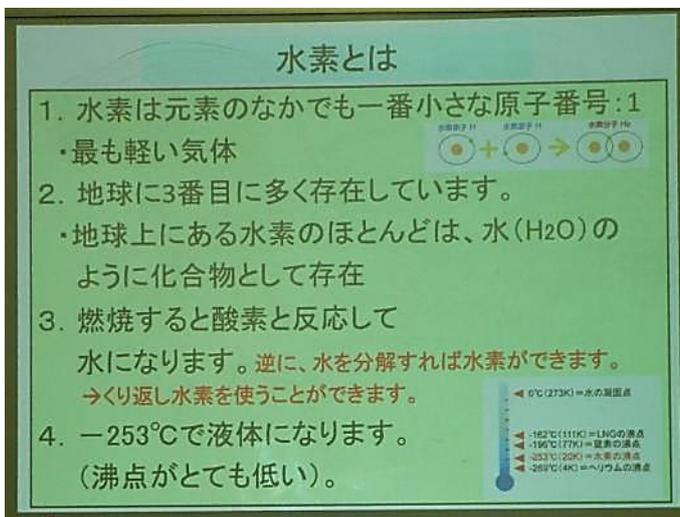
「地球温暖化」で、どのようなことが起きているかな！！なぜ暑くなっているのかな！！二酸化炭素！



暑くならないようにするために何をしたら良いかな！！ 再生可能エネルギーなど・・・  
太陽光発電など・・・ エコチャレンジ・・・  
自分たちに出来ることは何かな

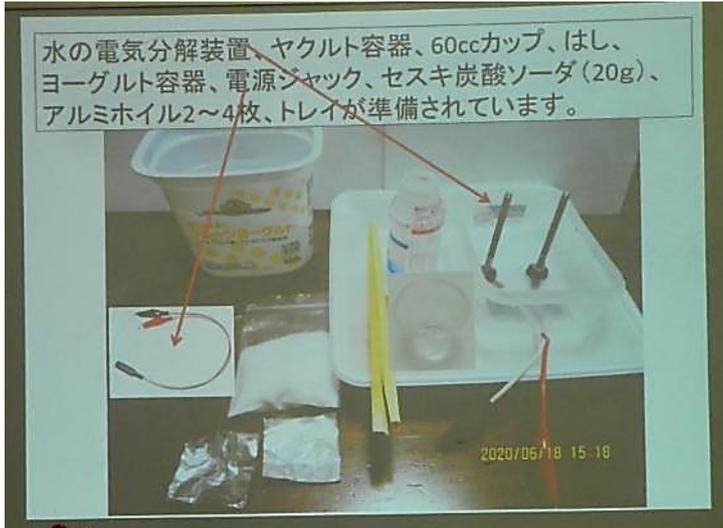


「水素はなぜ 重要？」水素とは、水素の利用、水素のつくりかたなどについてパワーポイントにて説明しました。



少し難しい話を真剣に聞いています。

水の電気分解を行い、水素を作る実験を行いました。  
実験の前に、全体の構成と使用するものを説明しました。



各テーブルで、水の電気分解装置で実験をしました。  
下から2本の電極を出ている容器に水を入れて、そこにセスキ炭酸ソーダを入れました。  
水素が発生する一極にヤクルトの容器に水を満たして、逆さまに被せました  
電極に DC 電源より配線をするると、水素と酸素の気泡が出てきました。



水素が溜まったヤクルトの容器をトングで持ち上げて、着火マンに火をつけて下から近づけると「ポッ！」と爆発をしました。この水素爆発で水素が発生したことを確認しました。



「水素ロケットの打ち上げ実験」をしました。

ヤクルトの容器に水素と酸素を詰めて、「スリイ」「ツウ」「ワン」「ゼロ」の掛け声により、児童の代表がボタンを押すと、大きな音と共に勢い良く、水素ロケットが上部に設置した傘に向かって飛び上がりました。何度も行い、水素エネルギーを体感しました。



水素ロケットの発射の瞬間です！

最後に「わたしたちができること エコチャレンジ」の12ページの小冊子を配り、説明をしました。8つのエコチャレンジ項目が記載されており、家族で見話し合うことを約束しました。

また「振り返りシート」に記入してもらいました。水素について学んだこと、水素が爆発したこと、水素ロケットが飛んだことなど、色んなことを学べて「楽しかった！」とのほとんどの児童の感想でした。自分たちで出来るエコについて、これから行っていきたいとの感想も多くありました。





(写真；三上博之、岡本紘一)

(文、編集；岡本紘一)